

全学学類専門学群代表者会議 第六回本会議 議事内容報告

作成者：四家 武彦

【日時】 2017年12月13日（水）18時30分から

【場所】 5C216

【出席】 全体75 定足38 出席29 遅刻0 早退0 欠席0

【資料確認】

配布資料一覧

- 17044『議事次第』
- 17045『第四回意見聴取会議事内容報告書』

以上

【資料訂正】

17043 … 平成28年を平成29年へ訂正。

【会議内容】

今回の第六回本会議では以下の議題を扱った。

議題： 2018年度監察役選出についての報告

以上

《議長 鈴見》

会議を始める。出席をとる。

資料訂正はあるか。

《日本語・日本文化2年 太田》

前回の意見聴取会で平成28年度を29年度に訂正するのを失念していた。申し訳ない。大学に提出する際には直しておく。

《議長 鈴見》

会議に入るが最低9名足りないため、急遽本会議の内容を変更した。まず配布での資料はないが今後の予定、本日から秋Cまでの予定を伝える。また監察役の審議はできないと思われるため、それについての対応の話をする。また先週の副学懇があったが、ここまでの情報共有と今後の方針、質疑応答の時間を取りたいと思う。テスト前であるためそれほど長引かないようにはするがご了承ください。

では今後の予定を共有する。手帳を開いてほしい。今後の予定について説明する。1月からの会議日程等を伝える。変更等あるかもしれないが基本的にはない。毎回流会にならない限り失行はない。

- 1月10日水曜日 第5回意見聴取会 学園祭準備委員会の発足、学園祭準備委員会委員長・副委員長の任命、学園祭の学生分担金に関する議題、学園祭のテーマ候補についての議題、屋根崩落に関する議題。

- 1月17日水曜日 第7回本会議 議題は前回と同じ。監察役の選出も同時に行う。6つの議題を審議する。月曜日課であることに注意。
- 1月18日木曜日 第2回学長懇 詳細は追って連絡する。
- 1月24日水曜日 第6回意見聴取会 今年度最後の意見聴取会。今年度の学園祭の総括・報告書、反省点、学園祭目的達成の評価。
- 1月31日水曜日 第8回本会議 前週の意見聴取会で扱ったもの。
- 2月7日水曜日 第9回本会議 これまでに流会がなければ実施しない。まだ8回くらい挙手の機会がある。頑張っていこう。

《議長 鈴見》

監察役の選出は後に回す。

副学懇について。先週の副学懇では general の PowerPoint を見れば大方はわかる。そこから1週間経ち決まったことがいくつかあるため共有する。

まず提案1。現状の業務、大学のやる業務についてはこのまま進む予定。これまで行われていた交通キャンペーンなどへの義務出席がなくなる。来年度からなくなるはずである。

提案2。現状では全代会がやっているが本来は扱わなくてもよさそうな業務について。宿舎入居などである。今年度は例年通り進める予定だが、12月27日の午前中に議長団が玉川副学長と話す。そこで具体的に議論されると思う。待っていてほしい。

提案3、実委とスポデーについて。スポデーはあまり進んでいない。実委はさっそく次の日12月7日に副委員長と今後の方針決めのため話し合いをした。1月9日火曜日に議長団と学内行事委員会、学園祭の今年度の実行委員幹部陣と話し合いを持つ。これまでに方針を固めるよう双方で合意している。実委にどれだけの業務を移すか、現状全代会が担っている業務がどれだけ減るかや責任はどこになるか、監査はどこがするかについてである。確定はしていないが水面下で調整が行われている。まだ決定されている事項はない。1月5日に議長団と学内行事委員会と学園祭実行委員会の幹部陣で今後の方針について話し合う。水面下で進んでいる状況。決定など話されていない。

提案4、インセンティブについて。これは進んでいない。これに近い話は玉川副学長と話す際に出てくると思う。その時に進めていきたい。

今後の方針としては、まず1つとして玉川副学長と実委以外については話を進めていく。1月9日火曜日の18時半より実委と話し合う。オブザーバーを募集する。昨日地点で田中博先生も来ることが決定している。今後の方針は以上である。

質疑応答に移る。今した話や副学懇等で気になることがあれば挙手してほしい。現在18時45分のため、まず50分まで待つ。何か意見、質問があれば挙手してほしい。

《生物資源1年 十川》

生物資源の十川である。副学懇の議事録が見たい。

《議長 鈴見》

副学懇で議事録を取った PC が紛失中である。議事録はあるため、早めに共有したい。PC については重要情報が入っていない全代会の PC とはいえ、不祥事であるため対応中である。議事録については少し待ってほしい。

《人文 1 年 刑部》

人文学類 1 年の刑部である。前回の意見聴取会の最後に述べていたアンケートを取る話はどうなったか。全代会についてのものだと思う。

《議長 鈴見》

現状作成中で出来次第座長団と共有したいと説明したものだと思う。調査委員会が作成中だが、まだ完成していないとのことだ。

《日本語・日本文化 2 年 太田》

先程の PC だが WEB 掲示板の落とし物の欄にて発見した。2 学の支援室に明日取りに行く。申し訳ない。

《議長 鈴見》

では議事録の内容については明日 Slack に投稿したい。

今 53 分である。55 分まで受け付けたい。何かあれば言ってほしい。

《生物資源 2 年 石川》

生物資源学類 2 年の石川である。副学懇の際には失礼した。これは質問ではなく皆さんにお伝えすることだが、実委についてもそうだがインセンティブについて、全代会これからどうしていきたいなどあれば気軽に私に伝えてほしい。まだ話し合いが進んでいないため、議長団としてもどのように進めるか方針を決めているところだ。若干迷走しているが、皆さんのフレッシュない意見があれば欲しい。伝えてほしい。

《体育専門学群 1 年 八角》

27 日に副学長懇があると聞いたが、そこでどんなことを提案し返ってきたかを記録して Slack に投げてもらえると自分たちもよく分かる。またそこを見て確認して質問を考えることで質問の質も上がる他、会議で共有する時間も減らせるのではないかと提案する。

《議長 鈴見》

議事録を取りたいと思う。それについては、副学懇の次の日に大学から提案され急遽決まったためまだ内容は決めていないが、それに関わらず座長団に内容を早急に開示したいと思う。

他に意見はあるか。無ければ委員会報告に移る。

《人文 1 年 竹下》

人文学類 1 年の竹下である。屋根の崩落についてお話しいただきたい。全代会としては崩落があった際にどういう行動をしたかについて、説明する内容があれば教えてほしい。

《議長 鈴見》

崩落を知らない者は挙手してほしい。前の日曜日午前 7 時 45 分ごろ 1B 棟と 1C 棟を結ぶ連絡通路があるが、その通路の屋根が崩落した。画像等で確認した者も多いと思うが、

そのようなことがあった。

それに対して全代会はまず、全代会の公式の見解を出した。それについては完全に議長権限で私が行った。見解を日本語版と英語版で当日の 22 時 50 分頃に Slack の general に拡散を連絡したことと、全代会広報委員会の Twitter アカウントで流した。これには賛否両論があった。これが発生した事実である。

行った経緯を説明する。日曜日であったことから崩落して 11 時頃であっても大学側が何も対応せず、かつ学生が面白半分恐怖半分で扱い拡散を続けていた。明日の授業にも対応するために急遽大学側の学生生活課、学生生活支援室、人社エリア支援室、施設部、教育推進部、学長補佐の電話、副学長補佐の電話に連絡をした。施設部だけが電話に出た。回答は general に上がっている資料の通りで学生側に何も通達がなかった。本来の役割とは微妙であるが、学生生活をよりよくする生活環境委員会的な立場、学生の生活に不利益を被らないようにする目的で、議長権限で行った。もしこれで皆の中に不利益が出てしまった者がいたら個人的に申し出てほしい。これは独断で行った面がありそれについては別途対応する。このようなことがあった。

それに関しての現状は、大学の WEB 掲示板や大学のホームページにある通り第 2 報までが出ている。第 2 報には今後の対応も書いてあり、現状の把握にはそれを読んでほしい。これについて何か意見があれば挙手してほしい。

《生物資源 2 年 石川》

生物資源学類 2 年の石川である。その件についてだが、賛否両論になった結果を Twitter を使わない構成員は知らない。橋の件と一緒に面白くない状況になっていたことについてである。匿名で質問を受け付けるツールがあり議長が現在受け付けているが、結論から言うのであれば面白くないことになっていると私は感じる。議長の意見なのか、一個人としての意見なのか、会としての意見なのか非常に分かりにくくなっている。実際に有益な質問が寄せられているのだろうとは思いますが誹謗中傷等も来ており、個人の発言としてそれに答えているのを垣間見ている。議長として相応しい行動として、あれがうまく使えているかについて考えを聞きたい。

《議長 鈴見》

分からない方のためにアプリについて説明する。登録者に対して匿名・自由に質問や意見を送ることができるサービスがある。これを個人的にやっていたため、それについても意見が来た。崩落についても全代会の内容を個人のアカウントで行ってしまいややこしいことになってしまった。その件に関して謝罪したい。個人的な意見か全代会の意見なのか、その通りであり、間違えてしまった行動であると思っている。炎上の原因の一つになった。そのため、それ以降は全代会広報委員会のアカウントで行っている。匿名の質問に関しては、回答に対して個人的なものなのか全代会のものなのか Twitter 利用者から指摘をされて不明瞭であると思った。屋根の崩落等全代会に関する内容で不明瞭な投稿はすべて削除した。今後はアプリはやらないつもりである。ややこしくなるため、完全に使わないように

しようと思う。

《生物資源 2 年 石川》

自身もアカウントを持っており、議長も持っており、アカウントの運用について否定はしない。うまく使うといいツールではある。一方で特に議長については、これまでも全代会議長という言葉を使って泥酔したなど問題を引き起こしていた。議長という職はそういう職であり、2 年もやれば顔も名前も売れている。これから来年度の方のため、また来年度の方にも気を付けてほしいが、全代会という名前を軽く使ってほしくない。また自分がそういう組織の看板をある程度背負っている自覚を持ってほしい。Twitter は個人のものであるから全代会が指図するものではない。だから皆さん個人で気を付けて使ってほしい。

《生物資源 1 年 十川》

生物資源学類 1 年の十川である。次期広報委員長になりそうな人だが、広報委員長になる際の公約として Twitter の整備などを公約に掲げている。今回の案件について、広報委員会のアカウントそのものの立ち位置やはっきりしない部分があったため問題になってしまった面があると感じる。そこについては現在ガイドラインやマニュアル、各個人の気を付けるべき点をまとめて、今後皆さんにお伝えできるよう動いていると報告したい。これについての改善は次期の方でも動いていくと報告したい。皆さんから意見を伺うこともあると思う。これを機に、個人の問題としてではなく、全代会の一アカウント使用の方法の問題として扱いたい。全代会を語ったアカウントである以上、全代会の皆さんと整備するのが大切だと思っている。

《議長 鈴見》

他に意見はあるか。

29 名であるため本日の議題である監察役の選出は行えず、報告通り第 7 回本会議で扱う。よって第 6 回本会議の議題は終了する。

委員会報告に移る。

—議長団—

- 実委と話し合う日程を決めた
- 副学長と話し合う日程を決めた
- ランチミーティングを行った
- 崩落に関する対応を行った

—総務委員会—

- 会議の準備を行った。
- 年明けくらいに大量の紙資料を電子化したいと考えている。頑張りたいと思う。
- 委員長が決まった。

《次期総務委員長 1 年 猪瀬》

次期総務委員長になる生物学類 1 年の猪瀬百合子である。今年度から総務の仕事の

やり方が変わったそうだが、今現状うまく動いているためそれを引き続きやっていきたいと思う。よろしくお願ひしたい。

—学内行事委員会—

- 今週のミーティングで委員長以外の三系担当、財務担当、スポデー担当を決めた。
- 目的の評価について話し合った。何を書けばよいのかなどである。
- 来年度の実委に向けたマニュアルを内部で承認した。来年実委に提出する。
- 実委の委員長選に出席した。来年度の委員長以下委員長団が決定した。第 5 回意見聴取会で報告する。

—教育環境委員会—

- 前回から引き続いて春日の自転車調査を行った。データが上がったためまとめている。

—生活環境委員会—

- ミーティングを行った。先週行った福利厚生委員会を共有した。LIV という生活環境委員会のチャンネルに上がっている。目を通してほしい。
- 委員長が決まりそうで次回挨拶をする。

—調査委員会—

- 教育環境委員会と一緒に春日エリアの自転車について調べた。

—広報委員会—

- 215 号を執筆している。人数が少ないがうまく回せるかなと思う。

—新歓特別委員会—

- サークルの新歓、3 系の新歓の委員会である新歓祭推進委員会に挨拶した。
- 今週の金曜日に第 2 回の新歓ネットを行う。

—その他・諸連絡等—

《議長 鈴見》

来年度の議長団に立候補したい者がもしあれば少しお話をしたい。いれば個別に話しかけたりコンタクトを取ったりしてほしい。

《平成 29 年度全代会新歓担当 2 年 太田》

お店の手配や新歓費の徴収、模擬会議などを行った全代会研修会等の流れを考える、全代会の新歓担当者がある。去年は三浦が主にやり、自身は相談役であった。何人でも構わない。全代会全体の新歓について考えたいと思っている人は声をかけてほしい。

《議長 鈴見》

第 6 回本会議を終了する。